

誘導施設を有する建築物を新築し、又は建築物を改築し、若しくはその用途を変更して誘導施設を有する建築物とする行為の届出書

都市再生特別措置法第108条第1項の規定に基づき、

{ 誘導施設を有する建築物の新築 建築物を改築して誘導施設を有する建築物とする行為 建築物の用途を変更して誘導施設を有する建築物とする行為 }	}

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日 ←届出日を記入(行為着手の30日前まで)

(宛先) 沼津市長

届出者 住所: 沼津市〇〇町〇〇番地
 氏名: 沼津 太郎
 連絡先: 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

1 建築物を新築しようとする土地又は改築若しくは用途の変更をしようとする建築物の存する土地の所在、地番、地目及び面積	土地の所在: 沼津市〇〇町字〇〇 〇〇番地 地目: 宅地 面積: 〇, 〇〇〇. 〇〇 m ²
2 新築しようとする建築物又は改築若しくは用途の変更後の建築物の用途	福祉施設(〇m ²)、住宅(〇m ²) ※ 生活利便機能の場合は、各用途の床面積も記入すること
3 改築又は用途の変更をしようとする場合は既存の建築物の用途	—
4 その他必要な事項	工事の着手予定年月日: 〇〇〇〇年〇〇月〇〇日 工事の完了予定年月日: 〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

注 届出者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。

（添付書類）

- ・敷地内における建築物の位置を表示する図面（縮尺 100 分の 1 以上）（例：配置図）
- ・建築物の 2 面以上の立面図及び各階平面図（縮尺 50 分の 1 以上）
- ・その他参考となるべき事項を記載した図書（例：付近見取図、計画敷地求積図）